

たるみ歯科通信

2018年5月号 No. 89

こんにちは。歯科衛生士の田淵です。

当院はこの5月に開院15周年を迎えます♪

4月から新しいメンバーも増えて、よりパワーアップした

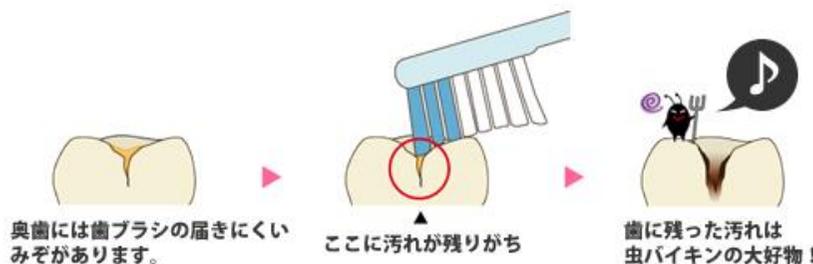
たるみ歯科クリニックを今後ともよろしくお願いたします！

さて、今月の通信は、奥歯の溝をムシ歯から守る「シーラント」

についてお伝えします。

シーラントとは

生えたての歯はとても未熟で、歯の質も弱いので、ムシ歯菌の攻撃に弱いです。特に「奥歯の溝」は歯ブラシが届きにくいので汚れが残りやすく、ムシ歯になりやすい場所です。



この奥歯の溝にフッ素の入った樹脂を埋めて、ムシ歯を予防する方法を「シーラント」といいます。

歯磨きだけでは十分にきれいにすることが難しい奥歯の溝を、超音波の機械を使ってしっかり清掃した後、シーラント材で溝を埋めて歯垢を溜まりにくくします。



シーラント前



シーラント後

シーラントをすると奥歯の溝のムシ歯を予防することができます。ですが、もちろんシーラントをしたから歯磨きをしなくていいという訳ではありませんし、砂糖摂取のコントロールも必要です。シーラントをした後も、そこがムシ歯になりやすい場所であることに変わりはないので、定期健診でしっかりチェックしていきましょう。

詳しくは担当歯科医師・歯科衛生士までお声掛けください。

お知らせ

- ☆ 矯正診療日は 17日(木曜)の午後 です。
- ☆ 院内研修のため、19日(土曜)は 休診 といたします。

